

平成21年8月期 第1四半期決算短信

平成21年1月8日

上場会社名 マニー株式会社
 コード番号 7730 URL <http://www.mani.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役専務
 四半期報告書提出予定日 平成21年1月13日

(氏名) 松谷 正明
 (氏名) 高井 壽秀

TEL 028-667-1811

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第1四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成20年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年8月期第1四半期	2,275	—	842	—	863	—	522	—
20年8月期第1四半期	2,104	7.7	825	5.6	846	6.9	510	17.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年8月期第1四半期	90.21	89.59
20年8月期第1四半期	87.15	86.50

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年8月期第1四半期	15,964	14,384	14,384	14,281	90.1	2,486.87
20年8月期	16,073	14,281	14,281	14,281	88.9	2,466.04

(参考) 自己資本 21年8月期第1四半期 14,384百万円 20年8月期 14,281百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年8月期	—	35.00	—	35.00	70.00
21年8月期	—	—	—	—	—
21年8月期(予想)	—	40.00	—	50.00	90.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	4,699	—	1,633	—	1,671	—	1,038	—	176.85
通期	9,682	10.1	3,527	3.3	3,606	2.7	2,273	5.2	387.31

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年8月期第1四半期 5,871,700株 20年8月期 5,871,200株

② 期末自己株式数 21年8月期第1四半期 87,465株 20年8月期 80,065株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年8月期第1四半期 5,789,592株 20年8月期第1四半期 5,858,937株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における医療機器業界は、平成20年4月に行われた診療報酬改定に伴うコスト意識の高まりに加え、米国サブプライムローン問題に端を発した世界金融不安、世界各国の医療費抑制政策及びグローバルレベルでの価格競争激化による価格下落、改正薬事法施行に伴う医療機器に対する安全対策強化による高コスト化、新製品許認可取得期間の長期化など、市場環境は依然として厳しい状況で推移しております。

このような環境下、当社グループにおきましては、従来顧客への拡販と新規顧客開拓に努めた結果、サージカル関連製品の売上高は、眼科製品の輸出が計画を下回ったことにより655百万円となりましたが、アイレス針関連製品の売上高は789百万円と堅調に推移し、デンタル関連製品の売上高は生産能力増強に伴い、リーマ・ファイル及びダイヤモンド等が好調に推移し830百万円となりました。

一方、生産面について、海外工場におきましては、第1の海外生産拠点（ベトナム）MANI-MEINFA CO., LTD.（MANI HANOI CO., LTD. 100%出資）は、さらなる効率化を目指して、工程の見直し（移管）作業に努め、第2の海外生産拠点（ミャンマー）MANI YANGON LTD.（MANI HANOI CO., LTD. 100%出資）については、前期に引続き生産性向上に努めてまいりました。また、第3の海外生産拠点（ベトナム）MANI HANOI CO., LTD.（当社100%出資）におきましては、増築した第3期工場にてアイレス針の増産に努めるとともに、さらなる原価低減を目指して、ステイプラーの一部について、顧客への直送を開始いたしました。さらに、第4の海外生産拠点ラオス工場につきましては、工場建設に向けて準備を進めてまいりました。

国内工場におきましては、前期清原工場の増築及び改修工事が完了したことに伴い、販売及び開発業務の強化ならびに効率化に努めてまいりました。

さらに従来品増産のための機械設備投資に加え、経費節減、新製品開発に力を入れ、当第1四半期連結会計期間中の新製品として、眼科ナイフの追加タイプとなる「ゴルフ刀」（サージカル関連製品）、針付縫合糸の内製タイプ追加となる「PGA」（サージカル関連製品）、ステンレスバーの「ミドルネックステンレスバー」（デンタル関連製品）を発売いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は2,275百万円、平成20年度税制改正に伴う償却期間の短縮化（製造設備：12年→7年）の影響により減価償却費が増加し、営業利益は842百万円、経常利益は863百万円、四半期純利益は522百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ108百万円減少し、15,964百万円となりました。これは、製品などの在庫が増加した一方、投資有価証券が売却により減少したためであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ212百万円減少し、1,580百万円となりました。これは、主に未払金が増加した一方、未払法人税が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ103百万円増加し、14,384百万円となりました。これは、主に当期純利益増加により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ58百万円減少し、当第1四半期連結会計年度末には2,937百万円となりました。

当連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、548百万円となりました。これは主に賞与引当金が減少、売上債権が増加した一方、未払金が増加及び法人税の支払が減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、360百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、242百万円となりました。これは主に自己株式の取得による支出の減少と親会社による配当金の支払が中間配当を実施したことにより減少したこと及び株式発行による収入が減少したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結業績及び今後の見通しにつきましては、「1. 連結経営成績に関する定性的情報」の通りであります。世界実体経済の悪化による景気の低迷や急激な円高による受注への軽微な影響及び減価償却費の増加などによるコスト増加要因はあるものの、生産面積や増産体制の確保による売上の伸びが期待できることから、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成20年10月7日に公表しました数値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,243,368	2,302,953
受取手形及び売掛金	1,384,419	1,356,222
有価証券	893,777	893,056
製品	619,151	559,872
仕掛品	1,047,053	1,013,632
原材料及び貯蔵品	387,903	347,294
繰延税金資産	83,468	168,825
その他	138,244	208,752
貸倒引当金	△1,553	△2,063
流動資産合計	6,795,833	6,848,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,812,095	2,871,513
機械装置及び運搬具(純額)	1,764,245	1,747,957
土地	1,146,656	1,146,656
その他(純額)	315,224	238,898
有形固定資産合計	6,038,222	6,005,026
無形固定資産		
のれん	16,565	18,405
ソフトウェア	24,513	22,165
その他	23,914	21,766
無形固定資産合計	64,993	62,338
投資その他の資産		
投資有価証券	2,277,868	2,439,402
保険積立金	474,158	470,768
繰延税金資産	254,728	182,146
その他	63,376	69,462
貸倒引当金	△4,404	△4,407
投資その他の資産合計	3,065,728	3,157,371
固定資産合計	9,168,943	9,224,736
資産合計	15,964,777	16,073,282

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	95,283	78,126
未払金	576,257	352,715
未払法人税等	196,047	634,258
賞与引当金	91,650	180,519
その他	267,935	112,126
流動負債合計	1,227,173	1,357,747
固定負債		
退職給付引当金	136,175	131,832
役員退職慰労引当金	198,390	284,160
その他	18,400	18,400
固定負債合計	352,965	434,392
負債合計	1,580,138	1,792,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	908,592	908,001
資本剰余金	956,172	955,581
利益剰余金	13,476,362	13,156,839
自己株式	△613,600	△570,491
株主資本合計	14,727,526	14,449,930
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△187,906	△34,293
為替換算調整勘定	△154,981	△134,493
評価・換算差額等合計	△342,887	△168,786
純資産合計	14,384,638	14,281,143
負債純資産合計	15,964,777	16,073,282

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)
売上高	2,275,225
売上原価	924,475
売上総利益	1,350,750
販売費及び一般管理費	508,419
営業利益	842,331
営業外収益	
受取利息	15,175
受取配当金	1,511
補助金収入	6,180
その他	2,108
営業外収益合計	24,975
営業外費用	
支払利息	46
為替差損	199
投資事業組合運用損	2,792
その他	450
営業外費用合計	3,489
経常利益	863,817
特別利益	
貸倒引当金戻入額	514
特別利益合計	514
特別損失	
固定資産除却損	624
投資有価証券評価損	2,210
役員退職慰労金	30,670
特別損失合計	33,505
税金等調整前四半期純利益	830,825
法人税、住民税及び事業税	191,511
法人税等調整額	117,049
法人税等合計	308,561
四半期純利益	522,264

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	830,825
減価償却費	235,655
のれん償却額	1,840
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△514
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△88,869
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,804
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△85,770
受取利息及び受取配当金	△16,687
支払利息	46
固定資産除却損	624
投資事業組合運用損益 (△は益)	2,792
有価証券及び投資有価証券評価損益 (△は益)	2,210
売上債権の増減額 (△は増加)	△29,196
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△139,356
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	78,404
仕入債務の増減額 (△は減少)	17,244
未払金の増減額 (△は減少)	131,284
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	156,327
その他	62,364
小計	1,164,030
利息及び配当金の受取額	8,171
利息の支払額	△46
法人税等の支払額	△623,374
営業活動によるキャッシュ・フロー	548,780
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	△104,884
投資事業組合分配金による収入	4,000
有形固定資産の取得による支出	△252,416
無形固定資産の取得による支出	△4,320
保険積立金の積立による支出	△3,390
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	1,110
その他	△500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△360,401
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	1,182
自己株式の取得による支出	△43,109
配当金の支払額	△200,322
財務活動によるキャッシュ・フロー	△242,249
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,960
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△58,830
現金及び現金同等物の期首残高	2,996,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,937,208

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計年度(自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)

当社グループは、医療機器の製造及び販売を業としており、単一事業を営んでおります。従って、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	2,275,225	—	2,275,225	—	2,275,225
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	144,036	144,036	(144,036)	—
計	2,275,225	144,036	2,419,262	(144,036)	2,275,225
営業利益	830,317	14,649	844,967	(2,635)	842,331

(注) 1. 国または地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

アジア……ベトナム、ミャンマー

3. 会計処理の方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」(1)に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が、日本で14,535千円減少しております。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成20年11月30日)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	192,590	523,676	594,869	246,577	1,557,714
II 連結売上高(千円)	—	—	—	—	2,275,225
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	8.5	23.0	26.1	10.9	68.5

(注) 1. 国または地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

北米………米国、カナダ、メキシコ

欧州………スペイン、ドイツ、イタリア他欧州諸国

アジア………中国、インド、台湾他アジア、中近東諸国

その他の地域………ロシアを含む上記地域以外の諸国

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年8期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	2,104,764
II 売上原価	823,656
売上総利益	1,281,108
III 販売費及び一般管理費	455,652
営業利益	825,455
IV 営業外収益	
1 受取利息	11,988
2 受取配当金	101
3 為替差益	4,134
4 その他	4,893
V 営業外費用	
1 支払利息	46
2 その他	56
経常利益	846,470
VI 特別利益	
1 役員退職慰労引当金 戻入額	4,355
2 貸倒引当金戻入額	50
3 投資有価証券売却益	5,000
VII 特別損失	
1 固定資産除却損	1,602
2 設備移設費用	23,951
税金等調整前四半期純利益	830,322
税金費用	319,687
四半期純利益	510,635